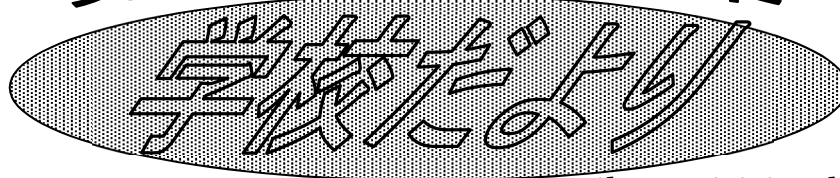


## 7月号 光あふれる西柴



令和5年6月30日  
 横浜市立西柴小学校  
 横浜市金沢区西柴4-23-1  
 TEL 045-783-1182  
 校長 柴原 美樹子

e-mail y3nisisi@edu.city.yokohama.jp

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishishiba>



わくわく広がる あいさつの輪  
 わくわく広がる 協力の輪

校長 柴原 美樹子

梅雨の鬱陶しい日が続いていますが、田んぼの稲も緑が濃さを増し美しく学校に彩を添えています。子どもたちは、梅雨空を跳ね返すかのように毎日元気に学校生活を送っています。

さて、今年度の児童会の合言葉は、「わくわく広がる あいさつの輪 わくわく広がる 協力の輪」です。運営委員会の児童が中心となって考えました。西柴小学校をよりよい学校にするためにということで、この合言葉になったそうです。委員会活動が動き出して2か月を過ぎた6月20日の児童朝会では、最近の児童の学校生活の様子から全校児童へ呼びかける委員会が多くありました。（児童朝会は月に1回全校児童が体育館に集まり、運営委員会児童が司会進行します。）飼育委員会からは休み時間に行う亀とふれあい交流のお知らせ、給食委員会からは牛乳パックの開き方や乾かし方の注意、保健委員会からは安全に校舎内で過ごすための廊下階段への注意喚起ポスターのお知らせや室内レクの提案、運営委員会からは生活目標を意識づけするためのレク集の紹介が寸劇で行われました。子どもたちが、自分たちの学校を自分たちで良くしていこうと考えているので、私も嬉しくなりました。限られた時間の中で、全校へのアピールの組立や表現の仕方に工夫があり、熱意が伝わってきました。私たち教職員も、子どもたちが考えた「合言葉」を大切に、同じ気持ちで児童会活動の指導・支援をしていきたいと思えます。

7月に入り、学校では夏休み前の振り返りの時期になります。個人面談では保護者の皆様と学習をはじめとする学校生活全般をしっかりと振り返り、次のステップへ生かせるよう共通理解の場としていきたいと考えています。ご家庭でもお子様の成長したところを話題に出しながら、振り返りをさせていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和5年度 第1回 西柴小・中学校 学校運営協議会

6月12日（月）西柴小学校にて第1回学校運営協議会が行われました。西柴小・中学校の教育活動をより一層充実させるために、様々な角度から意見集約を行い、学校関係者評価を学校運営・改善に生かすことや小学校・中学校の学校教育目標に基づいた中期学校経営方針の進捗状況を伝える場となります。委員は連合町内会会長（東部・中部）、PTA代表（小・中）、民生委員、主任児童委員（東部・中部）、西柴保育園長、金沢高等学校副校長、各設置校の校長11名で構成されます。

今回は両校の中期学校経営方針からのアフターコロナと児童生徒の生活や学校行事、情報モラル教育の難しさ、人間形成における地域の役割など活発なご意見が出され、両校ともに学校運営・改善に直結する協議会となりました。今後とも保護者の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

☆西柴中学校区 学校・家庭・地域連携事業実行委員会総会と地区懇談会が6月23日に開催され、「子どもの交通事故を防ぐために学校・家庭・地域ができること」について意見を出し合いました。地域の方々の児童生徒を見守る温かいご意見が多く出され、感謝の気持ちでいっぱいです。